令和７年度　夏休み作品応募

＜中学校　国語科＞

各学校で必要事項を記入してください

（例）

・一人〇点、応募しましょう。

・応募する際は砺波市教育センターHP「夏休み作品応募要項・HP」を確認しましょう。

・指定の応募票があるものは、それを指定の場所に付けましょう。指定の応募票がないものは、共通の応募票を付けましょう。

・登校日、または９月１日（月）に提出しましょう。

※この表に載っていない作品応募は、各自で応募先に送りましょう。

	作品募集名	内容・テーマ	規　格	応募票	参加賞	学校取りまとめ表	校内選考	学校の提出先と期限
①	**「税」についての作文** （全国納税貯蓄組合連合会）	税に関すること ・税のしくみや使われ方について家庭などで見聞きしたこと ・税の申告や納付に関して思ったこと ・学校で税について学んだときに感じたこと　など	・400字詰め原稿用紙 ３枚以内（1,200字以内） ・原稿用紙の一枚目に題名、富山県砺波市立〇〇中学校、学年、氏名（ふりがな） ※文字数には題名を含みます。		○	○ 応募数用紙記入		教育センター ９月２日
②	**全国中学生「防火防災に関する」作文** （砺波地域消防組合砺波消防署）	テーマ 「皆さんとともに、地域を守る消防団」 自分の仕事を持ちながら、地域防災のため日夜活動している消防団について、身近なふれあいや活動・体験を通じて感じたこと	・作文のタイトルは自由（未発表のもの） ・400字詰め原稿用紙（A4サイズ） 800字以上1,200字以内 ・ワープロ、パソコン等の出力でも可 ・１行目に作文のタイトル ２行目に学校名、学年、氏名 ３行目から本文 ※学校名などは文字数として数えない	○ 右上に閉じる	○	○ 応募数用紙記入	○	教育センター ９月２日
③	**「青少年読書感想文」全国コンクール** （全国学校図書館協議会、毎日新聞社）	〇課題読書 「わたしは食べるのが下手」 天川栄人 作（小峰書店） 「スラムに水は流れない」 ヴァルシャ・バジャージ 著 （あすなろ書房） 「鳥居きみ子 家族とフィールドワークを進めた人類学者」 竹内紘子 著（くもん出版）	・原稿用紙縦書き、自筆 本文2,000字以内 ・句読点はそれぞれ１字、改行のための空白か所は字数として数える ・題名、学校名、氏名は文字数に数えない	○ 一番上にし、右肩を閉じる		○ 作品集計表を作成	○ ２点まで	教育センター ９月９日
		〇自由読書 自由に選んだ図書 フィクション、ノンフィクションを問わない。					○ ２点まで	

市や県・県教委以外の作品応募　※各校が応募先へ送付

	「わたしの新聞」コンクール（新聞感想文） （北日本新聞社）	下の課題のいずれかを選んで応募 ①「〇〇新聞〇月〇日〇面の〇〇の記事を読んで」 ②「新聞について思うこと」 （例） 「わたしが新聞記者だったら」 「新聞とわたしたちの暮らし」　など	・コンクール専用原稿用紙（「わたしの新聞コンクール」のホームページからダウンロード）、または400字詰め原稿用紙 ・２枚以上３枚以下（800～1,200字） ・文字は濃く、読みやすく書く 鉛筆で書く場合は、２BまたはBを使う ・一行目に感想文題名、二行目に課題選択、三行目に学校・学年・名前	○ 要項を見て応募票と感想文、新聞記事を重ねて止める		○	○ 10点に1点程度	学校近くの北日本新聞販売店 もしくは 北日本新聞社（本社・支社）
	「交通安全ファミリー作文」コンクール （警察庁・全日本交通安全協会）	家庭、学校、地域等において、交通安全について考え、話し合った内容、その結果実行していることなど	・400字詰め原稿用紙 ３枚程度（1,200字程度） ・１行目に題名 ２行目、３行目に学校名、学年、氏名 ※題名、学校名及び学年、氏名は文字数に含まない ※句読点、改行のための空白箇所は字数として数える ・応募方法については要項の通り	○		○		株式会社オーエムシー内「交通安全ファミリー作文コンクール係」

	「障がい福祉ふれあい作文」コンクール （公益社団法人日本知的障害者福祉協会）	テーマ 「障がいのある方とふれあって ～わたしにとっての障がい福祉～」 日頃の生活やボランティア活動の中で体験したこと、感じたこと	・400字詰め原稿用紙（B4サイズ　20×20） ４枚以内（1,600字以内） ・テーマに沿ったタイトルをつける ・１枚目に作品の題名、学校名、学年、組、氏名 ・原則自筆 ・１人１編	○ 右上端をホチキスとめ	○	○		富山県知的障害福祉協会
	「中学生人権作文」コンテスト （富山地方法務局、富山県人権擁護委員連合会）	日常の家庭生活、学校生活、グループ活動、地域社会との関わりの中で得た体験を通じて、基本的人権の重要性・必要性について考えたことなど	・400字詰原稿用紙　５枚以内 ※学校名、氏名、題名は文字数に数えない ※外国語で作成もしくは点字、録音テープで作成した場合は要項を確認 ・手書き、パソコン等で作成したもの					富山地方法務局　砺波支局
	「国際理解・国際協力」作文コンテスト （外務省、公益財団法人日本国際連合協会）	テーマ １．あなたが考える平和とは何か。そのために何をすべきか。 ２．複数の国で協力して、取り組むべきと考える優先課題は何か。 ３．国連創設後の８０年間で世界はどのように変化したと考えるか。今後の国連の使命は何か。 ・上記のうちいずれか一つ。副題をつけることも可 ・作文の内容は、学校、家庭、社会などにおける学習や体験、あるいは実践などを通し、国際連合について考えたこと	・日本語で400字詰めの原稿用紙　４枚以内 ・原稿用紙に題目は番号で記す ・原稿には、氏名、ふりがな、住所、電話番号、学校名、学年、年齢及び都道府県名を必ず明記する （原稿欄外、もしくは別途用紙に記入） ・PCを用いて入力し、原稿用紙形式で印刷して提出も可					公益財団法人日本国際連合協会 作文コンテスト中央大会事務局
	「一筆啓上賞」日本一短い手紙 （福井県坂井市　公益財団法人丸岡文化財団））	テーマ「失敗・成功」	・１～40文字までの手紙形式 ※句読点、括弧は文字数に含める（難読漢字はふりがなをつける） ・手紙文のあて名は誰（事・物）でも可 ※あて名は必ず明記 ・未発表の作品 ・表現方法は自由 ・応募用紙又は便せんを使用し、同一用紙内に住所・氏名・年齢・学校名・学年・電話番号を明記する	○ （学校用応募用紙あり）				一筆啓上賞「失敗・成功」係